



海商株式会社 SDGs宣言

当社は、「食を通じて社会貢献を目指す」という企業理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2021年5月28日

海商株式会社

代表取締役CEO 高橋 宏和



重点項目(ターゲット2030)

循環型社会の実現

企業活動を通じて、環境負荷の低減に取組み、自然環境の保全に努めます。持続的に成長できる企業を目指して、3R活動に積極的に取組み、循環型社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

特許技術(特許第6628922号、第6737973号)による食品ロスの削減、エコ包装の推進、適正在庫の管理、低公害車の利用



食べる楽しみの提供

「美味」「新鮮」「安全」「安心」「高付加価値」をモットーとして、商品の安全性・品質の向上・改善に努めます。すべての人に食べる楽しみを感じていただける商品の提供に努めてまいります。

【主な取り組み】

「海商のやわらかシリーズ」の提供、第5回介護食品・スマイルケア食コンクール食品部門賞受賞、HACCP委員会・品質管理委員会の開催、PL保険への加入



女性活躍、風通しのよい職場づくり

多様な人材が能力を発揮し、活躍できる職場環境づくりを目指します。社員一人ひとりが主体性を持ち、のびのびと働ける職場となるよう、風通しのよい職場づくりに努めてまいります。

【主な取り組み】

ハラスメント対応の徹底、女性雇用・登用の推進、「第3回大阪サクヤヒメ表彰」活躍賞表彰、個々の能力が発揮できる配置転換、社員の要望等に応える体制整備



食による地域社会への貢献

地域企業との連携を図り、食を通じて地域課題の解決に取り組みます。豊かで健康を維持できる商品の提供に努め、地域社会の発展に貢献してまいります。

【主な取り組み】

各ステークホルダーとの対話、地域の食材を使用した商品開発、災害時の協力(食糧備蓄)、日本災害食認証取得(やわらかシリーズ さばの塩焼き)



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。